



衆議院議員

このチラシを周囲にお配りいただける方募集中!

きいたかし

国民民主 Press 号外

国民民主党 福岡10区総支部 版

2019.11

きいたかし後援会事務所

〒802-0072 福岡県北九州市小倉北区東篠崎1-4-1-201
TEL. 093-941-7767 FAX. 093-941-5535
メール smile@kiitaka.net
きいたかしウェブサイト http://www.kiitaka.net



きいたかし これまでの教育に関連する分野での、日々の活動を評価して下さいました

三ツ星国会議員に選ばれました



●プレゼンターは田原総一郎さんでした

11月6日、第198回国会の三ツ星議員(特別表彰)としてNPO法人万年野党さんから表彰していただきました。特別表彰は委員会質疑など国会活動の内容を評価しているとのことで、「教育関連の分野ですと地道に精力的に活動を続けている」との選考理由で表彰していただきました。大学入試共通テストへの導入の延期を勝ち取れた英語民間試験問題をはじめ、大学の一部無償化、法科大学院改革、フリースクール問題などに、現場の声をきっかけに提案・対案・改善策・付帯決議案などを示してエビデンスベースの質疑を頑張ったことが評価していただけたようです。約5年の一番苦しい浪人期間に支えて下さった皆様に応えるべく1日1日の活動をこの2年間積み重ねてきました。今回の表彰を励みにして、引き続き頑張ります!

きいたかし「英語民間試験の導入延期を!」文部科学大臣に決断を迫り、導入が延期されました

英語民間試験が導入延期に

皆様こんにちは。衆議院議員のきいたかしです。

「導入の延期を!」大臣に決断迫る

10月30日の衆議院文部科学委員会で、きいたかしは「英語民間試験の導入延期の決断」を萩生田文部科学大臣に強く迫りました。急転直下、翌々日の11月1日、萩生田文部科学大臣は、大学入試共通テストへの英語民間試験導入の見送りを発表。この発表に至るまでの約2年間、きいたかしは、皆さんの声をもとに「大学入試共通テストへの英語民間試験導入の延期」の実現に向けて取り組んできました。

さまざまな不公平が受験生を直撃

きっかけは現場の声。地元・北九州の学校現場や予備校関係者から寄せられたご意見でした。英語民間試験導入の問題点は、経済的な不公平(受験料が高いなど)、地理的な不公平(試験会場が都市部に偏っているなど)が受験生を直撃することです。さらに運営上の不公平(民間試験団体が対策問題集を作ることができるなど)も明らかになりました。

放置せず立ち止まって改善を

きいたかしは、国会質疑や質問主意書で懸念を一つひとつ質しました。そもそも制度の設計に欠陥がありました。国の共通テストと言いながら、試験はバラバラで共通ではありません。問題漏えいの心配、替え玉受験の可能性もあります。採点の質の担保も十分ではありません。制度導入プロセスで民間試験団体が関わり、現場の懸念の声が届いていませんでした。この間、3人の文部科学大臣に質しましたが、問題を先送りしたままでした。



●質疑の様子は多くのメディアに取り上げられました

見直し後、しっかり検証と議論を

英語民間試験の導入延期によって多くの受験生や高校生にとっては大混乱を避けられたと考えます。しかし、これまで準備した受験生など影響ある方々への文部科学省の対応もしっかり注視していかなければと思っています。大学共通テストには記述式問題の実施についても現場から公正な採点の担保の困難さなどで多くの指摘があり対応が必要です。

また、見直し後の出口が大事です。民間英語試験の公平性公正性確保して再スタートされるか、4技能対応の英語教育充実を先駆けるか、4技能対応の国の共通テスト開発を急ぐか、この数年でしっかり検証と議論を国会でも頑張らなければなりません。

加えて、もともと設計段階から利害関係者が関わったのに文部科学省の関係会議の議事録すら非公開という「業者ファースト」の状況、官邸主導で遅まきの延期をして萩生田文部科学大臣を守ったと毎日新聞が報じている「お友達ファースト」により多くの受験生を犠牲にした状況など、英語民間試験導入の経緯の検証もやらなければなりません。

衆議院議員

きいたかし 国政報告会

11/23(土) 14:00~

皆様お誘いあわせのうえご参加願います!

日豊スワロータウンつどいの家 | 小倉南区 朽網東6-15-15



地元北九州市で共に頑張る仲間たちを紹介します



原田 博史
福岡県議会議員(小倉北区) 4期



世良 俊明
北九州市議会議員(小倉北区) 7期



奥村 直樹
北九州市議会議員(門司区) 3期



衆議院議員 きいたかし(城井 崇)のプロフィール

地元北九州で東奔西走。1男2女のパパとしても子育て奮闘中。

1973年(昭和48年)北九州市門司区生まれ。田野浦小、早鞆中、門司高、北九州予備校(2浪)、京都大学卒。松下政経塾、前原誠司代議士秘書等を経て、03年衆院選で初当選。09、17年衆院選で当選(現在3期目)。文部科学大臣政務官、衆院予算委員等を歴任。現在、衆院文部科学委員会理事、国民民主党広報局長、国民民主党文部科学部部長、国民民主党福岡県連代表。得意分野:教育、科学技術、安全保障、行政改革。好きな食べ物:ラーメン。

お問い合わせ 衆議院議員きいたかし事務所 ☎ 093-941-7767